

Murray BAKER 教授と Martino Di SERIO 教授の講演会を行いました。

去る 2018 年 8 月 9 日 (木)15:30~17:00 に西オーストラリア大学化学科の Murray BAKER 教授とナポリフェデリコ II 大学化学科の Martino Di SERIO 教授の講演会を開催しました。

BAKER 教授はバイオ材料、ポリマー、ガン、HIV、AIDS 等に関連したバイオ無機化学に造詣の深い研究者であり、「Azolium Cyclophanes – Fascinating Structures with Surprising Applications」について、講演いただきました。ピラゾール、イミダゾリウムを有するシクロファンやケージ化合物にルテニウムなどを結合した錯体により種々の触媒設計を行い、その機能についてお話をされました。

Di SERIO 教授は工業用触媒などの工業化学、多相装置における反応速度研究に造詣の深い研究者であり、「The catalysis for the biodiesel production」について、講演していただきました。最先端のバイオディーゼル、バイオディーゼル生産におけるルイス酸触媒、MOF(多孔性金属触媒)について、コストメリットなどを踏まえながらお話しいただきました。



講演される BAKER 教授



講演される Di SERIO 教授

(報告者 大渡)